

社会福祉法人大津市社会福祉事業団



理念

みんなを笑顔でつなぐ事業団

- ・笑顔は豊かな社会づくりの第一歩。
- ・事業団の活動を通じて、ご利用者、ご家族、職員、そして地域全体に、笑顔の輪が広がるように努力します。



基本方針

あなたの笑顔 今日も 明日も

- ・会話が弾み、笑顔が絶えず、気兼ねなく話せるアットホームな雰囲気の中でご利用いただけるように努めます。
- ・ご利用者自らが望む暮らしを実現していただくために、思いに寄り添うサービスを提供します。

あたたかい心と笑顔で安心・安全なサービス

- ・安心・安全にご利用いただくため、研修や自己研鑽により職員の知識と技術を高め、サービスの向上に努めます。
- ・あたたかい心と笑顔で提供するため、働きやすい職場環境を整え、職員の心と体の健康に配慮します。

地域に貢献する事業団

- ・地域とのつながりを大切にし、福祉・介護の拠点として地域に開かれた事業団を目指します。
- ・常にコスト意識を持って仕事に当たり、地域の皆様に信頼されるよう、事業団の安定経営に努めます。

事業団の理念・基本方針

事業団の理念・基本方針は、近江商人の三方よしの考え方になって、平成27年4月に新しく制定されました。

制定にあたっては、職員から理念に盛り込みたいフレーズを公募し、そのなかから最も提案の多かった「笑顔」をキーワードに、まとめました。

ご利用者、ご家族、職員そして地域全体に、笑顔が広がるように事業団の活動を進めていきたいと思っています。

事業団のロゴマーク



事業団のロゴマークは、平成28年1月に、職員からの公募によって選ばれました。

理念・基本方針の基本である「三方よし」を象徴するように三人のキャラクターが手をつなぎ「えがお」を取り囲む姿を図案化しています。

事業団の沿革

平成 5年 事業団設立

ホームヘルプサービス事業を大津市社会福祉協議会より継承
4老人福祉センター（北・中・南・東）の運営を大津市より受託

6年 特別養護老人ホーム榛原の里設立、運営を大津市より受託

7年 三大寺デイサービスセンター受託経営開始

10年 大津市ふれあいプラザ受託経営開始

12年 晴嵐デイサービスセンター受託経営開始

15年 唐崎デイサービスセンター受託経営開始

16年 訪問介護員養成研修事業開始

18年 志賀町社会福祉協議会より木戸デイ・ヘルプ等の事業継承

特養、老人福祉センター、デイサービスセンター等、指定管理制度に移行

21年 木戸老人福祉センターの管理経営開始

23年 特別養護老人ホーム榛原の里の施設譲渡

30年 唐崎・晴嵐・三大寺デイサービスの事業譲渡



●JR大津駅から徒歩15分

●京阪びわ湖浜大津駅から徒歩2分

●浜大津駅バスターミナルから徒歩2分



社会福祉法人

大津市社会福祉事業団

〒520-8530 大津市浜大津四丁目1-1 明日都浜大津5階

電話 077-527-9552 FAX 077-521-0787

ホームページ <http://www.fukusi-otsu.or.jp/>

